

## 目 次

I. 総括研究報告	
新規及び既存の放射線診療に対応する放射線防護の基準策定のための研究	1
細野 眞	
II. 分担研究報告	
1. アスタチン化ナトリウム注射液 ( $^{211}\text{At}-\text{NaAt}$ ) を用いた分化型甲状腺がん治療における退出基準に関する検討	23
細野 眞	
2. 医療放射線防護の国内実態に関する研究	27
山口 一郎	
3. 放射線治療における放射線防護に関する研究	56
高橋 健夫	
4. 放射線診断・IVRにおける放射線防護の基準策定	61
赤羽 正章	
5. アスタチン-211 ( $^{211}\text{At}$ ) 標識MABG療法：転移性悪性褐色細胞腫に対する新規核医学治療（RI内用療法）における安全管理に関する研究（退出基準の作成）	64
東 達也	
6. 放射線診療従事者等に対する研修プログラムの作成	70
松原 孝祐	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	95